

一般社団法人佐賀青年会議所 2024 年度基本方針	
広報・渉外委員会 委員長 西 英行	
委員会基本方針	一般社団法人佐賀青年会議所の活動・運動・魅力を効果的に発信し続けることができる仕組みづくりを行い、メディアを活用した広報活動で会員拡大に挑戦します。
委員会設置背景	佐賀青年会議所は対内外に向けて様々な活動や運動を発信してきましたが、まだまだ認知度としては高いとは言えません。私たちの運動を多くの方に認知いただくために、外部メディア、佐賀青年会議所関係者、他団体の協力を得て、より良い社会の実現へと向かうためにも一人でも多くの人に佐賀青年会議所を知っていただき理解を得る必要があります。
委員会設置目的	対外の団体や市民からさらなる共感を得るため、継続した各マスコミ・メディアとの強い連携体制と、佐賀青年会議所の各委員会が率先して情報を発信できるような仕組み化と体制を構築し、佐賀青年会議所への理解者、協力者を増やすことを目的とします。
委員会事業概要	1.持続可能な広報活動の環境づくり(通年)
	佐賀青年会議所の活動を知っていただくため、各委員会で情報発信が簡単に行える仕組み(SNS、写真アプリなどの活用マニュアルの作成など)を構築し、佐賀青年会議所の魅力を何年先にも持続的に発信し続けることができる体制を整えます。
	◆パートナー 該当なし
	2.メディアを巻き込んだ広報活動(通年)
	佐賀青年会議所の各種事業などを行う際にスムーズに協力いただけるような環境を作るため、新聞、ラジオ、テレビなど地域メディアを活用した宣伝活動を行うことで、佐賀青年会議所の認知を高めます。
	◆パートナー 1) 株式会社サガテレビ 2) 株式会社佐賀新聞社 3) 株式会社エフエム佐賀 4) NBC ラジオ佐賀
	3.渉外活動(通年)
	佐賀青年会議所の活動に協力を仰ぐため、関係各所との連絡調整を行ったうえ各地へ訪問される理事長に同行することで、円滑で協力的な友好関係を築くためのサポートを行います。
	◆パートナー 1) (公社)日本青年会議所 社会グループ 全国大会運営会議 2) (公社)日本青年会議所 九州地区協議会 3) (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会 4) 佐賀青年会議所シニア・クラブ 5) (一社)佐賀青年会議所 賛助会員 6) 他団体
4.5 月例会の企画・運営	

	<p>佐賀青年会議所の活動を活性化させるため、5 月例会にて活動動画とプレゼンテーションを織り交ぜつつ、テレビ番組と遜色の無いようなテロップなどの装飾を施した LIVE 配信を行い佐賀青年会議所の熱意を届けることで、新規入会者、賛助会員の獲得へとつなげます。</p>
	<p>◆パートナー 該当なし</p>
<p>その他 事業計画</p>	<p>裸ん行参加者への支援(2 月) 地区大会参加者への支援(8 月) 地区ファイナル大会参加者への支援(11 月)</p>
<p>拡大目標</p>	<p>委員会 5 名(全体 30 名)</p>